



2021年度 第25期決算報告書(令和4年3月期) 「コロナ禍減収に乗じて、路線廃止の準備か?」 鉄道を守るために何を 2022年8月 建交労鉄道本部宮城地本 三浦隆

ロシアによるウクライナへの侵略戦争が行われ、国連や国際世論が「即時停戦」を要求する声が続いています。日本では、この機に乗じて9条改憲、軍事費増加、「核武装化」発言などが横行するなど「戦争反対、改憲阻止」の闘いの展開が求められています。また、2020年1月からの「新型コロナウイルス感染症」の拡大は収まらず国民の命と生活への不安は長期化し、人と物の移動に大きな役割を果たしている公共交通にも影響を及ぼしており、JR各社の「経営格差」問題が一層深化してきています。

2022年7月、『提言』では「鉄道業者と沿線自治体は国土交通省による大量輸送性、定時制、速達性を兼ね、地域住民の移動手段の刷新に関する検討による地域モビリティの刷新に関する検討」の刷新に関する検討も低い優れた輸送機能である」と位置付けています。それにも関わらず「利用者も大幅に減少し、危機的状況にある線区について、鉄道事業者と沿線自治体は相互に協働して、地域住民の移動手段の確保や観光振興の観点から、鉄道の地域政策的意義を再確認した上で、必要な対策に取り組みすることが急務」としています。これは、「儲からない路線の切り捨て」を政府・国土交通省の主導により、「赤字路線」を公表して「廃線」の下準備を公然と進める内容の『提言』となつています。1987年4月の国鉄「分割・民営化」についての総括や見直しを行わず



に路線切り捨てるやり方を許してはならないと思います。今後JR各社経営が、「コロナ禍」の影響をどう受けるのか、予測は難しいですが、2021年度決算状況を見ての概況を記しました。各数値は、JR各社の2022年3月期決算短信」及び各社「有価証券報告書」「決算公告」等に基づいて作成しています。(JR本州三社、蓄積潤で「損失補填」「コロナ禍」による大幅減収鈍化、JR三島会社の決算等の資料の欲しい方は組合まで)

JR貨物、輸送量前年比91.4%

JR貨物の単体営業収益は、前年比+11億円の151.3億円、当期損益は26億円の赤字となりました。輸送量は、コロナ禍による需要低迷に加え、2021年8月の大雨による不通、2022年1月に相次いだ雪害の影響を受け、コンテナ輸送が184.8万t(前年比-35万)、車扱が81.5万t(前年比+0.5万t)計266.4万t(前年比-34万t)と前年比98.6%と前年比91.4%となつています。JR貨物には、厳しい経営環境を踏まえ、経営自立後押しのため、2021〜23年度の3年間で総額138億円の新たな設備投資などに関する無利子貸し付けの実施などの支援が継続しています。「JR貨物グループ長期ビジョン2030」を策定し、「クリーン社会の実現・持続可能な社会の形成に貢献するとともに、人々の生活や産業を支え、完全民営

いの句蛙の独り言37 嘘つきアベ君 たまにはホント 「日銀政府の子会社だ」 ウクライナ 新型兵器のテストの場 ほくそ笑むのは兵器産業 ウクライナ余波アジアにおよべば 懸念されるは台湾進攻 アメリカは即兵力動員 自衛隊を手足に使う それを止めるは日本の世論 まず第一に憲法を守る 憲法を「改正」というのは与党より 中立ならば「改定」といえ 井上 駿

2022 東北 花紀行

感想を一言

柴山和華子

東北行事に、いつもながらお世話になりました。蕨はお浸しと蕎麦は揚げと煮ておいしくいただきました。まだヒメタケ? ネマガリタケ?は、楽しみに取っており

今回も天気予報がかんばしくなかったのですが、皆様が臨機応変の対応していただきありがとうございました。台風並みの風にも負けずにご一緒した皆様、事故もなくいつてこられたことに感謝いたします。



岩手山駒草

訪れる時期によって微妙に違う自然です。ムーミン谷の木道は今年の大雪と雨

で水没。去年、満開だったチングルマがまだ早い。ほんの少しの気候や時期の違いで見られる風景が変わります。脆いものです。岩手山のコマクサを見て直近の5年の変化にびっくりです。最初に岩手山のコマクサを見たのは多分20年ほど前。下から見上げると山頂まで続いているかと思われ

LINE-マガジ

旅の終わりに思いがけない、海外旅行のパブに行ったような楽しい気持ちでした。楽しい気持ちはどうにかよろしくお伝えください

菅川信子

8月16日

細川忠雄

近所や近くの河原でバーベキューを楽しむ人たちが。のんびりと幸せそうだと。モンゴルの子羊の肉(ラム肉)は食わず、年をとった羊から食べらるらしい。理由は、仔羊はこれから何年も

食べ方をしている。でも、それは羊さんにとっても幸せなことではないだろう。か。人間にウールを与え続け、最期は肉を与えてくれるモンゴル遊牧民の羊さ



いま、地球の温暖化が言われていますが、山での変化を見ると数値化されていないが実



年の横岳ドウダンツツジロードは素晴らしい。岩手山のコマクサ例年は7月なのに、コマクサが私たちに迎えてくれた。雨の中でも花は愛らしさは変わらない。須藤さん!皆さん!大変お世話様でした。ジェームズさんのお店行けなかったのが残念でした。写真:ありがとうございます